

# 大浜小だより

NO.10  
令和2年11月20日(金)  
玉名市立大浜小学校  
校長 寺岡 伸義

## コロナ禍において

玉名市でも複数のクラスターが発生し、新型コロナウイルス新規感染者が急増する中ですが、学校では、ソーシャルディスタンスに配慮しながら、様々な教育活動を実施しました。今月実施した、いくつかの活動を紹介します。



**アウトリーチ活動(行事)**  
エレクトーン演奏会の後、6年生は特別に、ステージの上で演奏を見せてもらいました。



**宿泊教室(5年校外行事)**  
ニジマスを手づかみし、内臓を出して焼いて食べました。



**読み聞かせ(朝の活動)**  
やっとスタートできました。子供たちは楽しみにしています。



**栽培活動(生活等)**  
畑の野菜もしっかり育っています。今月は、低学年は芋ほりを行いました。思っていた以上の収穫に、子供たちも笑顔でした。



**クリーンタイム(業間)**  
花壇の草取りをしたり、市や花工房「てんすい」からいただいた花の苗を植えたりと環境整備に努めています。



**福祉教育(4年総合)**  
4年生は、市福祉協議会の協力を得て、福祉教育に取り組んでいます。障がいをもっておられる方との交流を深める中で、点字も教えていただきました。みんな、とても真剣に取り組んでいます。



**音読集会(業間)**  
今年、初めて実施しました。大きな声を出すので、2年生の発表の際には、口元が見えるように、フェイスシールドを付けてもらいました。

**研究授業(1年道徳)**  
1年生にとっては、初めての研究授業になりました。みんなとても張り切って、発表してくれました。授業中の姿勢もきちんとしていました。